Sony Group AI Ethics Activity

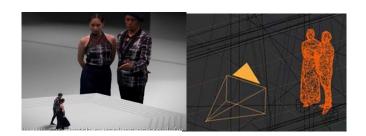
To accelerate and promote AI development and utilization of the Sony Group

Masahiro Fujita
VP, Senior Chief Researcher
Al Collaboration Office, Sony Corporation

Director, Sony Al

ソニーの事業領域





3D Volumetric Capturing



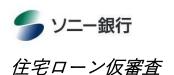














SRE AI Partnersのテクノロジー Real Estate Tech 不動産価格推定エンジン

ソニーGpAI倫理ガイドライン

ソニーグループのAI倫理に関する規範

体制

委員会:AI倫理ガイドラインを遵守させるためのガバナンス体制

教育と啓発

倫理問題は、一人ひとりの意識が重要

遵守ルール・プロセス・ オペレーション

AI倫理ガイドラインを遵守するための組織でのルールと実行化

ツール(アセスメント、技術)

AI倫理ガイドラインを遵守するためのサポートツール

パイロットアセスメント

具体的事例による検証、必要事項の抽出 → ルールのDraft

外部協業

ソニーGpAI倫理ガイドライン

ソニーグループのAI倫理に関する規範

体制

委員会:AI倫理ガイドラインを遵守させるためのガバナンス体制

教育と啓発

倫理問題は、一人ひとりの意識が重要

遵守ルール・プロセス・ オペレーション

AI倫理ガイドラインを遵守するための組織でのルールと実行化

ツール(アセスメント、技術)

AI倫理ガイドラインを遵守するためのサポートツール

パイロットアセスメント

具体的事例による検証、必要事項の抽出 → ルールのDraft

外部協業

多様な社外プラクティス参照、専門家アドバイス、社会的貢献

ソニーグループAI倫理ガイドライン(2018/9 Release)

- ソニーグループAI倫理ガイドライン
- 前文
- 適用範囲
- 定義
- ・ 指針の見直し
- 1. 豊かな生活とより良い社会の実現
- 2. ステークホルダーとの対話
- 3. 安心して使える製品・サービスの提供
- 4. プライバシーの保護
- 5. 公平性の尊重
- 6. 透明性の追求
- 7. AIの発展と人材の育成











設立趣意書

ミッション ビジョン

ソニーグループ 行動規範

ソニーが目指す「在るべき姿」









Partnership on AI TENETS



人工知能学会 倫理指針



総務自 AI開発ガイドライン

社外のAI関連指針など参考文献

ソニーグループのPurpose & Valuesをうけて 2019年3月に更新

ソニーグループAI倫理ガイドラインの構成

1. 豊かな生活とより良い社会の実現



2. ステークホルダとの対話

6. 透明性の追求

7. AIの発展と人材の育成

- 3. 安心して使える商品・ サービスの提供
- 4. プライバシーの保護
- 5. 公平性の尊重

ソニーGpAI倫理ガイドライン

ソニーグループのAI倫理に関する規範

体制

委員会:AI倫理ガイドラインを遵守させるためのガバナンス体制

教育と啓発

倫理問題は、一人ひとりの意識が重要

遵守ルール・プロセス・ オペレーション

AI倫理ガイドラインを遵守するための組織でのルールと実行化

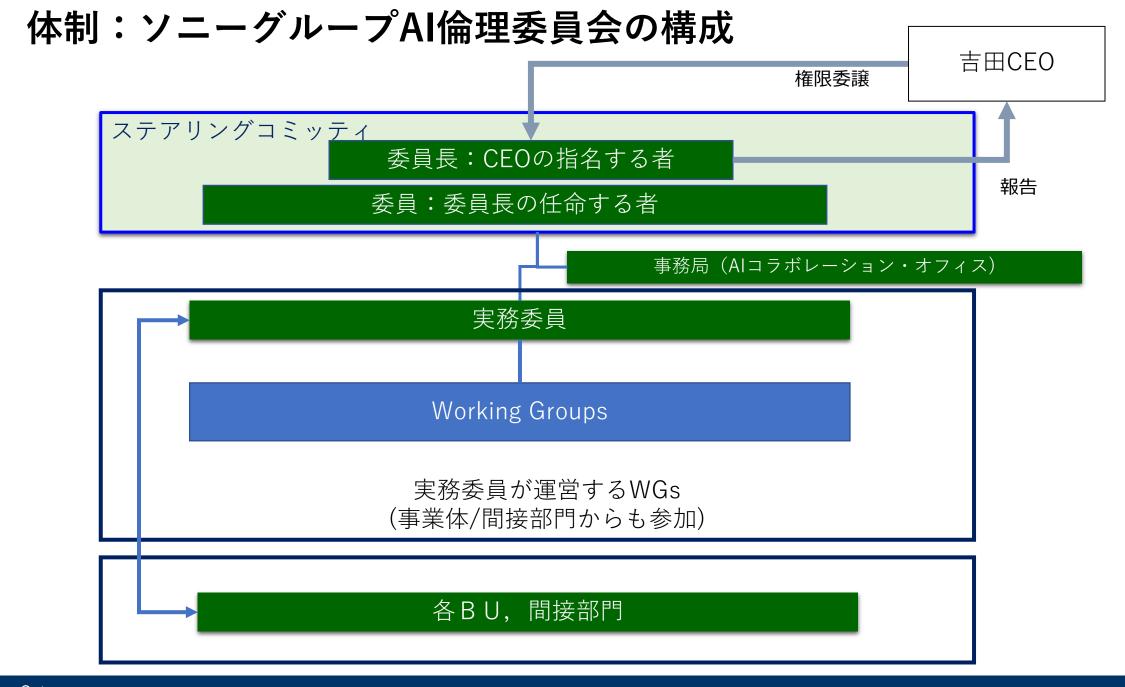
ツール(アセスメント、技術)

AI倫理ガイドラインを遵守するためのサポートツール

パイロットアセスメント

具体的事例による検証、必要事項の抽出 → ルールのDraft

外部協業



ソニーGpAI倫理ガイドライン

ソニーグループのAI倫理に関する規範

体制

委員会:AI倫理ガイドラインを遵守させるためのガバナンス体制

教育と啓発

倫理問題は、一人ひとりの意識が重要

遵守ルール・プロセス・ オペレーション

AI倫理ガイドラインを遵守するための組織でのルールと実行化

ツール(アセスメント、技術)

AI倫理ガイドラインを遵守するためのサポートツール

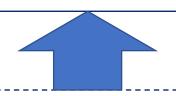
パイロットアセスメント

具体的事例による検証、必要事項の抽出 → ルールのDraft

外部協業

遵守ルール・プロセス、オペレーション --アセスメント=ガイドラインに沿っているか?

- 1. 豊かな生活とより良い社会の実現
- 社会受容性のある目的のものか?



- 2. ステークホルダとの対話
- ・ 利益と共に可能性のある損益の共有
- アカウンタビリティ

- 6. 透明性の追求
- **・** データやモデルの記述
- ・ 判断の根拠

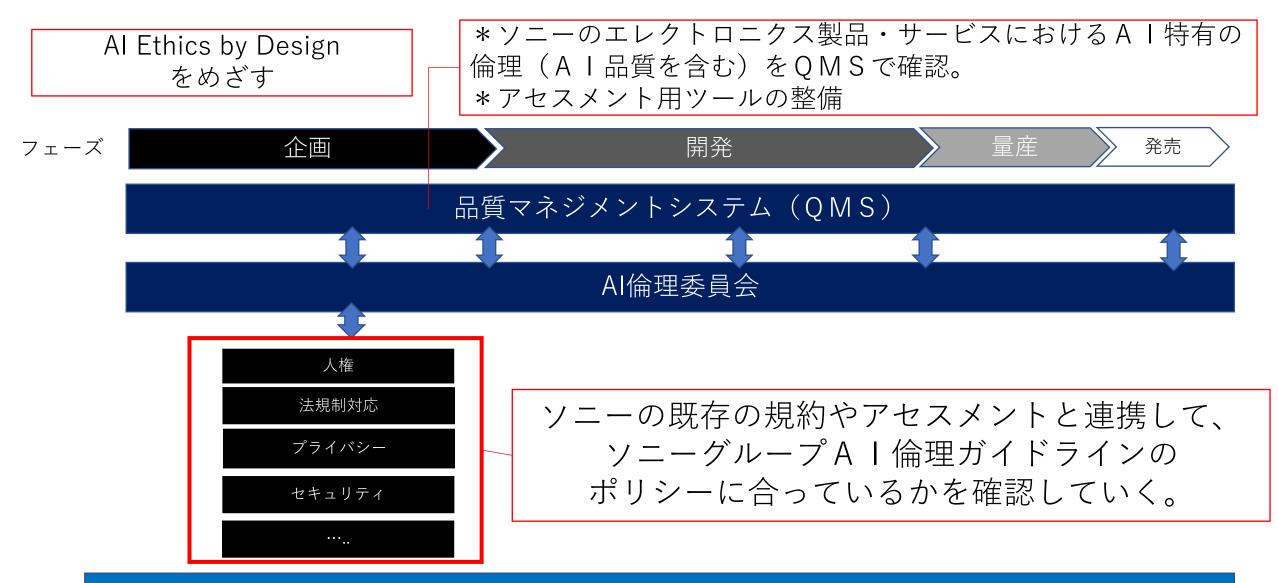
- 7. A I の発展と人材の育成
- 技術開発と活用開発
- A I 開発、活用人材の育成

- 3. 安心して使える商品・ サービスの提供
- 誤認識、誤用、悪用対策
- 身体、精神、物理損傷な どの防止
- ・ システムの脆弱性確認

- 4. プライバシーの保護
- 個人情報保護
- ・ AIによる攻撃と漏洩対策

- 5. 公平性の尊重
- センシティブ属性に対するバイア ス確認
- 多様なステークホルダーへの配慮

AI倫理アセスメントプロセス



エレクトロニクス系を1歩目とし、金融、エンターテイメントに展開していく。

ソニーGpAI倫理ガイドライン

ソニーグループのAI倫理に関する規範

体制

委員会:AI倫理ガイドラインを遵守させるためのガバナンス体制

教育と啓発

倫理問題は、一人ひとりの意識が重要

遵守ルール・プロセス・ オペレーション

AI倫理ガイドラインを遵守するための組織でのルールと実行化

ツール(アセスメント、技術)

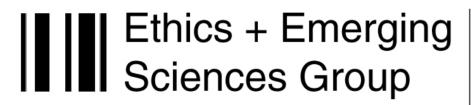
AI倫理ガイドラインを遵守するためのサポートツール

パイロットアセスメント

具体的事例による検証、必要事項の抽出 → ルールのDraft

外部協業

外部との協業



CAL POLY

経団連

AI 活用戦略

~AI-Ready な社会の実現に向けて~





PARTNERSHIP ON AI

Micro Soft

For IMX-500

OECD

GPAI
(Al and Pandemic Response SubGroup)

内閣府

人間中心のAI社会 原則会議

内閣府

AI戦略実行会議

総務省

AIネットワーク社会 推進会議

SONY

SONY is a registered trademark of Sony Corporation.

Names of Sony products and services are the registered trademarks and/or trademarks of Sony Corporation or its Group companies. Other company names and product names are registered trademarks and/or trademarks of the respective companies.